※令和４年度以降入学生用

学校番号	1013

令和８年度　理科

教科	理科	科目	科学と人間生活	単位数	１単位	年次	２年後期
使用教科書	科学と人間生活（東京書籍）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「自然に親しみ、見通しをもって観察、実験などを行い、問題解決の能力と自然を愛する心情を育てる」小・中学校での理科の学習をもとに、身の回りの自然現象に興味を持って、科学的に考え、観察する姿勢を身につけてほしいと思っています。

２　学習の到達目標

自然の事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験を行うことなどを通して，自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 自然と人間生活との関わり及び科学技術と人間生活との関わりについての理解を深め，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する技能を身に付けるようにする。

(2) 観察，実験などを行い，人間生活と関連付けて科学的に探究する力を養う。

(3) 自然の事物・現象に進んで関わり，科学的に探究しようとする態度を養うとともに，科学に対する興味・関心を高める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自然と人間生活との関わり及び科学技術と人間生活との関わりについて理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する技能を身に付けている。	自然の事物・現象についての観察，実験などを行い，得られた結果を分析して解釈し，人間生活と関連付けて表現するなど，科学的に探究している。	自然の事物・現象に主体的に関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学期末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期(中間まで)	光や熱の科学	光の性質とその利用	a：光の性質とその利用について理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する技能を身に付けている。 b：光の性質とその利用について，観察，実験などを通して探究し，人間生活と関連付けて表現している。 c：光の性質とその利用について関心を持ち，主体的に探究しようとしている。	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験 定期考査	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験 定期考査	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験
		熱の性質とその利用	a：熱の性質とその利用について理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する技能を身に付けている。 b：熱の性質とその利用について，観察，実験などを通して探究し，人間生活と関連付けて表現している。 c：熱の性質とその利用について関心を持ち，主体的に探究しようとしている。	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験 定期考査	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験 定期考査	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験
後期(期末まで)	宇宙や地球の科学	身近な天体と太陽系における地球	a：身近な天体と太陽系における地球について理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する技能を身に付けている。 b：身近な天体と太陽系における地球について，観察，実験などを通して探究し，人間生活と関連付けて表現している。 c：身近な天体と太陽系における地球について関心を持ち，主体的に探究しようとしている。	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験 定期考査	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験 定期考査	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験
		身近な自然景観と自然災害	a：身近な自然景観と自然災害について理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する技能を身に付けている。 b：身近な自然景観と自然災害について，観察，実験などを通して探究し，人間生活と関連付けて表現している。 c：身近な自然景観と自然災害について関心を持ち，主体的に探究しようとしている。	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験 定期考査	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験 定期考査	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度